

令和 5 年 2 月 10 日  
愛 媛 大 学

## シンポジウム「人口減少社会と文化遺産の未来」を開催

愛媛大学地域共創研究センター及びアジア古代産業考古学研究センターは、標記シンポジウムを下記のとおり開催します。

このシンポジウムは、愛媛県における人口減少の動態と、有形・無形文化財の分布とを重ね合わせることで、人口減少下における地域社会と文化遺産との疎遠化の問題や将来の文化財保護・整備・活用に対する方策を探ります。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

### 記

日 時：令和 5 年 2 月 23 日（木・祝） 13 時～16 時

場 所：愛媛大学総合情報メディアセンター メディアホール

主 催：愛媛大学社会連携推進機構 地域共創研究センター

愛媛大学先端研究・学術推進機構 アジア古代産業考古学研究センター

定 員：70 人（要事前申込）

参加費：無料

詳 細：別紙チラシをご参照ください。

申 込：以下の申込フォームまたはチラシ記載の QR コードからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/api0fPNsE8>

締 切：2 月 16 日（木）17 時

会場に駐車場のご用意はございません。

公共の交通機関または近隣のコインパーキング等をご利用ください。

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学社会連携支援部地域連携推進室

魚部、橋本

TEL：089-927-8512

Mail：chiki@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料 2 枚（本紙を含む）

シンポジウム

# 人口減少社会 と 文化遺産 の 未来

過疎化・少子高齢化の進行により、**地域の衰退・無住化**という現実があります。  
多くの集落が担い手不足により豊かな**伝統や文化の消滅**という危機に瀕し、  
**史跡の保存・活用**に必要なパワーの維持も困難になりつつあります。  
このような厳しい状況下において、**文化遺産の確実な継承**に向け、  
これからの時代にふさわしい**保存と活用の在り方**が検討されつつあります。  
本シンポジウムでは、愛媛県における**人口減少(人口減少社会)の動態と**  
**有形・無形文化財の分布**とを重ね合わせることで、  
人口減少下にある/予測される地域に存する**文化遺産を抽出し、**  
**地域社会と文化遺産との疎遠化の問題や、**  
**将来の文化財保護・整備・活用に対する方策**を探ります。

2023年

# 2/23

祝  
木

13:00  
16:00

場所

愛媛大学総合情報メディアセンター  
メディアホール

定員

70名

参加  
無料

## プログラム

司会 村上恭通(愛媛大学アジア古代産業考古学研究中心長・教授)

- 開会挨拶 若林良和(愛媛大学社会連携推進機構・機構長 理事・副学長)
- 主旨説明 村上恭通(愛媛大学アジア古代産業考古学研究中心長・教授)
- 基調講演 報告 「過疎化と埋蔵文化財」近江俊秀(文化庁文化財部記念物課 主任調査官)
- 「消える集落と消える文化ー四国4県の集落調査からー」渡邊敬逸(愛媛大学地域協働センター 西条兼任・社会共創学部 准教授)
- 「地域の危機と無形民俗文化財の継承ー愛媛県内の祭り・行事を事例にー」大本敬久(愛媛県歴史文化博物館 専門学芸員)
- 「人口減少時代の文化継承の在り方ー内子町におけるパブリックヒストリーの実践ー」井口 梓(愛媛大学地域共創研究センター副センター長・社会共創学部 准教授)
- 閉会挨拶 寺谷亮司(愛媛大学地域共創研究センター長・社会共創学部 教授)

申し込み

参加登録フォーム  
(右記QRコード)



締め切り

2023年2月16日(木)17:00

問い合わせ先

愛媛大学社会連携支援部地域連携推進室  
MAIL: chiki@stu.ehime-u.ac.jp TEL: 089-927-8512

主催

愛媛大学社会連携推進機構・地域共創研究センター  
愛媛大学先端研究・学術推進機構アジア古代産業考古学研究中心

※本シンポジウムは、  
日本学術振興会科学  
研究費助成事業・  
挑戦的研究(萌芽)  
を使用いたします。